Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
国立大学財務・経営センター債務負担金の返済による支出		△　515,815
リース債務の返済による支出		△　568,702
長期借入金の返済による支出		△　190,288
小　計		△　1,274,805
利息の支払額		△　195,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		△　1,470,410
Ⅳ　資金に係る換算差額		―
Ⅴ　資金増加額（又は減少額）		△　374,256
Ⅵ　資金期首残高		8,277,641
Ⅶ　資金期末残高		7,903,384

利益の処分に関する書類（案）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益			3,206,900,409
当期総利益		3,206,900,409	
Ⅱ　利益処分額			
積立金		214,887,890	
国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第44条第３項により文部科学大臣の承認を受けようとする額			
教育・研究充実積立金	355,873,570		
キャンパス環境充実積立金	325,046,223		
附属病院充実積立金	2,311,092,726	2,992,012,519	3,206,900,409

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（単位：千円）

Ⅰ　業務費用			
⑴　損益計算書上の費用			
業務費	28,513,391		
一般管理費	742,077		
財務費用	190,296		
雑損	1,634		
臨時損失	27,515	29,474,915	
⑵　（控除）自己収入等			
授業料収益	△　3,569,605		
入学金収益	△　516,319		
検定料収益	△　112,414		
附属病院収益	△　15,577,091		
受託研究等収益	△　456,412		
受託事業等収益	△　107,899		
寄附金収益	△　565,823		
その他業務収益	△　35,155		
資産見返運営費交付金等戻入（授業料）	△　154,580		
資産見返寄附金戻入	△　102,108		
財務収益	△　1,512		
雑益	△　160,975	△　21,359,899	
業務費用合計			8,115,016
Ⅱ　損益外減価償却相当額			1,101,452
Ⅲ　損益外減損損失相当額			1,337
Ⅳ　損益外利息費用相当額			16,078
Ⅴ　損益外除売却差額相当額			14,586
Ⅵ　引当外賞与増加見積額			△　31,923
Ⅶ　引当外退職給付増加見積額			269,368
Ⅷ　機会費用			
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用		14,990	
政府出資の機会費用		611,894	626,884
Ⅸ　（控除）国庫納付額			―
Ⅹ　国立大学法人等業務実施コスト			10,112,801

注）特定償却資産の除却損については従来「損益外固定資産除却相当額」に計上しておりましたが、当事業年度より「損益外除売却差額相当額」の区分に計上しております。これによる国立大学法人等業務実施コストに与える影響はありません。

（重要な会計方針）

１．運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として、期間進行基準を採用しております。

なお、退職一時金については費用進行基準を、また、「特別経費」「特殊要因経費」に充当される運営費交付金の一部については、文部科学省の指定に従い業務達成基準あるいは費用進行基準を採用しております。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としておりますが、受託研究等収入により購入した償却資産については当該受託研究等期間を耐用年数としております。主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	11～50年
構築物	10～30年
機械装置	９～17年
工具器具備品	４～８年